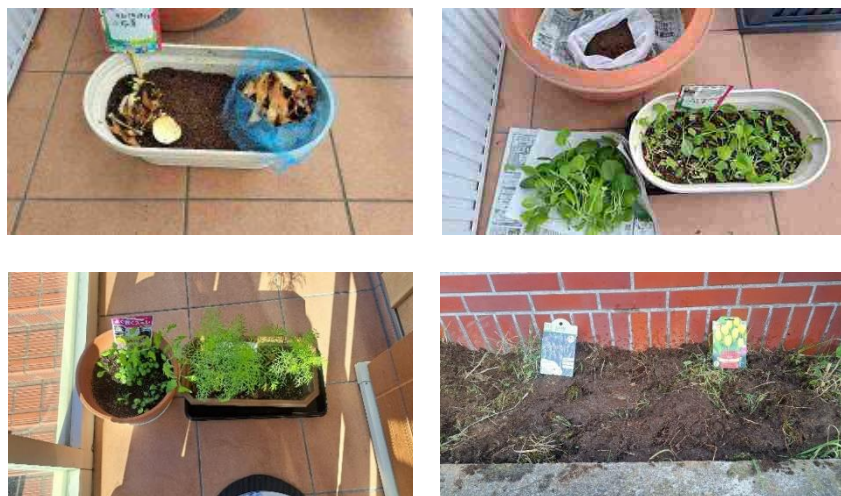


【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.40】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声を伝えていきます。



2人家族のモニターです。

令和5年度生ごみ処理機器モニター事業の最後のアンケートに答えていただきました。

こちらの方にもモニター期間終了後の継続使用について質問してみました。

その回答は、「生ごみを少しでも減らし、清潔に保ち、また、少しでも環境に負荷をかけないように心がけることを大事にするため、使い続けます」とのことでした。

また、こちらの方も、電気生ごみ処理機の使用がきっかけとなり、可燃ごみの排出方法の見直しにつながっており、雑紙やプラスチック製容器包装などの分別を徹底することにより、可燃ごみ全体の排出量の削減につながっているそうです。

なお、処理後の生ごみについては、プランターで野菜の肥料として使用したそうですが、コバエの発生に苦慮し、室内での栽培にはお勧めできないと報告がありました。また、花壇にも使用してみたところ、花を咲かせることができなかったそうで、これから春を迎えるにあたり、あらためてチャレンジしてみるそうです。

この度は、長期間に渡り、貴重なご意見・ご報告をいただき本当にありがとうございました。この場を借りてお礼を申し上げます。

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp